



夜勤の一人立ちに向けて、経験を重ねていきます。日常業務を通して、看護実践力の向上を目指していきます。研修としては各病院で医療安全や感染防止を学ぶ研修が行われます。

研修内容

- ・医療安全
- ・感染防止
- ・看護技術演習

2年目に向けて、1年間の振り返りを行い、今後の自分に必要なものは何かに気づき、2年目に向けて目標を確認します。フォローアップ研修をととして自己の成長を確かめ、さらに看護の考え方を深めます。

研修内容

- ・フォローアップ研修

10-12月

1-3月

専門研修

各県立病院の専門分野に関する研修

- 例) ●がん看護専門研修……がん化学療法、がん手術療法、がん放射線療法、緩和ケア、がんリハビリテーション看護 他
- 精神科看護専門研修……ベーシック研修、アドバンス研修
- 循環器・呼吸器看護専門研修……心電図ステップアップ、スキンケア、脳神経看護、呼吸器看護(がん看護含む)等
- *小児看護専門研修は、臨床ラダー研修に含まれています。

その他、院外研修として法人本部主催、自治体病院協議会主催、日本看護協会・埼玉県看護協会主催研修、その他研究会、学会に積極的に参加しています。



キャリアデザイン

県立病院では、臨床ラダーを採用し、段階的に人材育成を支援しています。各レベル別に研修が行われており、生涯成長できるような教育体系が整っています。院内研修だけでなく、院外研修にも参加することができます。また、マネジメント(ライン職)とスペシャリスト、ジェネラリストの3つのコースがあり、自分の希望に合わせたキャリアデザインを行うことができます。マネジメント(ライン職)として昇任した場合、職員の管理や病棟の管理を主に行います。スペシャリストは、認定・専門看護師としての知識・経験を生かし、現場においてスタッフの指導や看護実践を行います。スペシャリストやジェネラリストも、昇任選考でマネジメント(ライン職)になることが可能です。

※埼玉県立病院機構ホームページに「県立病院教育体系概念図」を掲載しています。詳しくはそちらをご覧ください。

